

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名 事業所名	社会福祉法人 美咲会 小規模多機能ホーム みずほ苑	代表者 管理者	大澤 新治 山田 剛史	法人・事業所の特徴	法人：富士見市、三芳町に拠点をもち、特養・ショート・デイ・グループホーム・小規模多機能・地域包括（2事業）・居宅介護支援事業所の8つの介護保険事業を展開している。事業所：外出する機会を多く持ち、ご利用者が住み慣れた地域に出て、楽しんでいただけるように支援しています。
-------------	------------------------------------	------------	----------------	-----------	---

町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
1人	1人	2人	0人	1人	1人	0人	3人	0人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<p>・ご利用者個々に担当職員を配置し、小規模多機能型居宅介護計画（個別援助計画）の作成、更新を行います。小規模多機能型居宅介護計画は利用者の状態に変化があった時に、随時修正を行い、また居宅サービス計画の更新時に合わせ、職員全体で内容の確認を行うようにします。</p>	<p>・今回のスタッフ評価も職員によるばらつきがなく、事業所が取り組んでいる事や内容を把握できながら行えている。 ・ご利用者ごとに‘ケース担当者’を配置し、ケース担当者中心にご利用者の状態変化時の対応などを話し合うことが出来、計画の修正を行なえた。また、居宅サービス計画の更新時には、全体会議で内容を説明し、職員全体で内容の確認に努めた。</p>	<p>・ヒヤリハットの集計をしているようだが、ヒヤリハットの一定の頻度で事故が起きるといふ法則がある。ヒヤリハットは大切ですね。 ・ヒヤリハットと気がかりシートで分けて集計しているのか。</p>	<p>・ヒヤリハットの集計結果の活用を定着化を図ります。また、気がかりシートの導入の検討を行います。</p>
B. 事業所のしつらえ・環境	<p>・毎日清掃しているトイレ、浴室の清掃を継続して行っています。居室、フロアの洗面台の定期的に行えるように清掃時期を定めて実施していきます。</p>	<p>・トイレ、浴室の清掃を継続して行った。掃除チェック表を作成し、居室やフロア洗面台の定期清掃を行った。</p>	<p>・きれいに維持していると思う。 ・特に臭いなど気にはならなかった。</p>	<p>・引き続き、事業所内及び施設全体の美化に努めます。</p>

<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<p>・地域の行事や活動に参加する計画を立てます。そこで地域の方と事業所の職員が交流する機会を持ち、地域の方と相談しやすい関係を築けるように努めています。</p> <p>・自主サロンを継続して開催し、参加する地域の方の話について地域包括と共有し、連携が取れるように努めています。また、地域包括に報告、連絡、相談した内容は記録に残し、職員間で共有できるようにします。</p>	<p>・地域の方から相談があった際には傾聴し、内容に応じて地域包括と連携をしている。</p> <p>・地域の防災訓練やイベントに参加している。</p> <p>・地域のイベントが把握できるように専用のファイルを作成して活用した。(町会回覧板や交流センターのイベントなどフェアリング)。</p> <p>・地域行事には、職員だけではなくご利用者と一緒に参加をした。</p>	<p>・何かあった際は、相談している。相談後は、地域包括からきちと返事をもらえている。</p> <p>・よく地域行事に参加していると思う。</p> <p>・自主サロンに参加されている方で、状態の変化があった際に地域包括に情報提供していただいているので、ありがたい。</p> <p>・質問項目の“利用者以外の方”というのはいかなる内容か。</p> <p>→近所の方を想定している。</p>	<p>・地域の方にもっと事業所の取り組みを理解していただくために、取り組んでいる内容を周知する場を設けます。</p> <p>・ご近所の心配な方に引き続き関わられるように、送迎時など気になる方を見かけた際は、職員間で情報を共有し、何かあれば地域包括に報告が出来る様にしていきます。</p>
<p>D. 地域に向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<p>・運営推進会議の議事録を事業所内で回覧するようにします。全職員が確認した会議録は事業所内でフェアリングを行います。また、事業所の検討事項としてあげられた内容については、小規模全体会議で議題にし、検討を進められるように取り組みます。</p>	<p>・運営推進会議の議事録を事業所内で回覧し、必要に応じて小規模全体会議で検討した。</p> <p>・民生委員の方が会議に加わったことにより、地域の心配な方の事例検討を行う機会が増えた。</p>	<p>・サービスマン評価の取り組みについては、できなかつたことに取り組み、良く出来てきている。大きな言い方をすると、家族、家庭みたいな施設。ご近所さんの中で近所付き合いをしているのだからあんなものを最近感じている。一つの家として考えるところ。近所さんは大事だと思おう。そういう所は頑張っていると感じている。</p>	<p>・地域包括や民生委員と連携し、運営推進会議の場で、地域の取り組みについて話し合える機会を増やします。</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>・回覧板の情報はその都度、全職員に周知を行います。地域の防災訓練の日時を把握し、参加するように調整します。</p>	<p>・今年度は回覧板で事前確認し3月の町会防災訓練にご利用者と一緒に参加する。また、関沢東町会と防災協定の取り交わしの更新を行った。</p>	<p>・現実、火災の時に認知症の人を避難させるのは大変かと思う。</p> <p>→18名の方を夜勤者2名で避難させるのは難しい。そのため、地域の方も参加する避難</p>	<p>・事業所の防災対策を知っていただくために、防災訓練の周知を強化します。</p> <p>・地域の方と連携が図れるように、町会の防災訓練に継続して参加します。</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>・回覧板の情報はその都度、全職員に周知を行います。地域の防災訓練の日時を把握し、参加するように調整します。</p>	<p>・今年度は回覧板で事前確認し3月の町会防災訓練にご利用者と一緒に参加する。また、関沢東町会と防災協定の取り交わしの更新を行った。</p>	<p>・現実、火災の時に認知症の人を避難させるのは大変かと思う。</p> <p>→18名の方を夜勤者2名で避難させるのは難しい。そのため、地域の方も参加する避難</p>	<p>・事業所の防災対策を知っていただくために、防災訓練の周知を強化します。</p> <p>・地域の方と連携が図れるように、町会の防災訓練に継続して参加します。</p>

			訓練の時には避難したご利用者を安全確保する役割を近所の方にご協力いただいている。	
--	--	--	--	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 11 月 6 日 (17 : 00～17 : 50)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	山田、武内、精木、佐藤、小川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	6 人	1 人	人	人	7 人

前回の改善計画	初めて利用される方の初回の情報は、提供したサービス内容を細かく経過記録に残すとともに、朝礼の際、その内容を具体的に伝えていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・利用初期段階の方には、管理者・CM・ケアワーカーが入ったミーティングを行っている。ミーティングでは本人の役割など、やりがい生きがいに繋がることを話せている。 ・話した内容は、次の利用以降に実践して状況を確認している。 ・本人の情報やニーズについて会議や朝の朝礼時に必ず申し送り、情報共有をしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	7				7
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	6	1			7
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	7				7
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	6	1			7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始前にケアマネより本人の情報が伝えられ、更に文書化(フェイスシートなど)した物が事業所内に掲示され、確認することが出来る。 ・利用初期段階の方には、管理者・CM・ケアワーカーが入ったミーティングを行っている。ミーティングでは本人の役割など、やりがい生きがいに繋がることを話せている。 ・本人の情報やニーズについて会議や朝の朝礼時に必ず申し送り、情報共有をしている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・家族が意図している事が理解不十分な事もたまにある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・本人利用中など時間を工夫してケアマネジャーが訪問し、家族と支援の方向性を話し合う場を増やす。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 6 日 (17 : 00～17 : 50)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 山田、武内、精木、佐藤、小川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	5 人	2 人	人	人	7 人

前回の改善計画
利用者ごとの担当職員を明確にし、本人の目標に向けた取組みを具体的にしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
・利用者ごとに担当職員を決めたことで、利用者ごとの情報をまとめやすくなった。次に向けての話し合いもスムーズに行えている。
・初期支援のミーティングで話し合った事を次の利用で実践している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	6	1			7
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	6	1			7
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	4	3			7
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	7				7

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・居宅サービス計画・居宅介護計画を掲示して、職員が各自ケア方法やプランの内容を確認理解しやすいようにしている。
・本人が興味を持っている事、やりたい事を会話の中で聞きだし、本人の目標に近づけるよう提案したり、一緒に行っている。
・初期支援のミーティングで話し合った事を次の利用で実践している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・“～したい”は理解しているが、他利用者などのケアの兼ね合いもあり、目標に添った動きが出来ていないこともある。
・利用者がしたい事に関する聞き取りが充分に行えていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
・サービスを利用する事で本人の状態や要望が変化していく。利用者が声にしらない要望を聞き取るよう関わる習慣をつける。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 6 日 (17 : 00～17 : 50)

3. 日常生活の支援

メンバー 山田、武内、精木、佐藤、小川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	1人	人	人	7人

前回の改善計画	個別援助計画書に現在の状態を落とし込む。定期的な見直しと情報共有のシステムを作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	・正職員でご利用者毎の担当を決め、個別援助計画書にその都度状態を落とし込み、情報の共有を図れている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2	5			7
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	1			7
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	5	2			7
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	7				7
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	6	1			7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご本人の体調や精神面の変化に合わせ、サービス内容を一時的に変更して対応できている。 ・些細な変化も職員間で共有し、記録にも残している。また、電話対応時にいつもと違う様子があれば訪問に切り替えて対応することが出来ている。 ・利用者からの悩み相談は職員間で共有し、その内容によって対応する職員(役割り)を決めて行動している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・本人からの聞き取りが難しく、以前までの暮らし方を10個以上把握出来ていない方もいる。 ・支援をしようとしても本人に理解してもらえず上手く支援が出来ない時がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・利用者の状態などケース担当を中心とした仕組みを構築する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 11 月 6 日 (17 : 00～17 : 50)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	山田、武内、精木、佐藤、小川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	2 人	人	人	7 人

前回の改善計画	本人と地域がどのように関わりを持ってきたのか、本人や家族とのコミュニケーションを通じて確認していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・関わりが途絶えていた関係を調整し、再度関わりが持てる様に支援をした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	5	2			7
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	7				7
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	4	3			7
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	3	4			7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・通いや訪問のサービスを通して、コミュニケーションを取り生活歴や現在の生活状態を把握するように努めている。 ・地域での催し等への参加に声掛けし、行事へ一緒に参加出来ている。 ・来苑していない時の過ごし方、全て把握しきれないが訪問出来る方は生活の様子が見えるので色々と気がつく事ができる。 ・入院時などに民生委員と連携することが出来た。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員の把握が出来ていない方もおり、連携が密に取れない事がある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・生活歴など聞き取った内容が記録化され、共有出来るような仕組みを作る。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 20 日 (17 : 00～18 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 山田、武内、精木、小川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7人	人	人	人	7人

前回の改善計画
職員全員が情報の共有ができるような会議の場などを活用し、個別援助計画書の見直しができるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
全体会議でケース検討を行い、情報の共有をしている。また、ご本人の細かな言動の変化の共有は、口頭、申し送り書面でできており、提供するサービスの見直しや変更を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	6	1			7
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	1			7
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	7				7
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6	1			7

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・住み慣れた家での生活を続けられる様に訪看や薬局、宅配弁当等を使い支援出来ている。
・体調に合わせて訪問の回数を増やす。通いから訪問に切り替えて対応などしている。
・本人の体調などの変化によって通いから訪問に切り替えたり、配食に変更したり柔軟に対応出来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・情報収集が不十分であり、地域の社会資源を活用（把握）しきれていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・地域の社会資源の情報収集を行い、個別性のある活用を目指す。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 20 日 (17:00~18:00)

6. 連携・協働

メンバー 山田、武内、精木、小川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	1人	人	人	7人

前回の改善計画	毎月発行される地域の広報誌や掲示板などを活用して、地域の活動に参加する。また、地域のサークルの活動を見に出掛けられるよう調整を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域のゴミゼロ運動に利用者と職員で参加し、市の広報誌なども活用して展覧会などに参加している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	7				7
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	4	3			7
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	6	1			7
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	7				7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・福祉サービスの変更、追加の都度サービス担当者会議を開催している。・地域ケア個別会議に参加している。・地域のゴミゼロ運動に利用者と職員で参加している。・地域の高齢者、子供達が来苑するようイベントを実施している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・地域包括支援センターの会議には参加をしているが、自治体の会議には参加出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・自治体の開催している協力出来そうな分野の会議等の情報収集を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 20 日 (17 : 00~18 : 00)

7. 運営

メンバー 山田、武内、精木、小川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7人	人	人	人	7人

前回の改善計画	運営推進会議の内容を、会議の場で報告し、業務日誌に記載することで、職員と情報を共有できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	運営推進会議で出た意見は会議録を回覧することなどで周知している。また、内容によっては全体会議で報告し、共有するようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	6	1			7
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	7				7
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	7				7
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	7				7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・全体会議や朝礼時などに発言の機会がある。また、年に 1 回職員面談を実施している。・利用者、家族、地域の方から意見苦情は速やかに報告する事によって、運営にも反映できている。・会議において、その月ごとの苦情意見を報告し対応について検討されている。・パワーアップ体操やミツカフェ、せきざわ横丁(自主サロン)を主催している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・地域と協働した取り組みを行なえているが、新たな参加者が増えずに参加者の顔ぶれが限定されている。・従来の参加者が宣伝活動をしている事で満足してしまい、事業所としての積極的な宣伝、周知活動が行えていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・地域の拠点施設であるという自覚を持ち、協働した取り組み活動(パワーアップ体操やミツカフェ、せきざわ横丁等)の宣伝、周知を積極的に行う。また、地域の要望があれば新たな活動も検討していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 11 月 20 日 (17 : 00~18 : 00)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	山田、武内、精木、小川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	7人	人	人	7人

前回の改善計画	ヒヤリハットシートの集計で多かった事案の、再発防止策を会議で検討し、対策を立案していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	ヒヤリハットの案件を防ぐために、スタッフ間で再発防止策を話し合い、実行できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	7				7
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	7				7
③	地域連絡会に参加していますか	6	1			7
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	6	1			7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・職場内、外部の研修に参加し、外部研修参加後は全員が参加する会議内で伝達研修を行っている。 ・職員全員が研修に参加している。自己研鑽の研修にも参加している。 ・地域連絡会に事業所の代表者が出席している。 ・毎日ヒヤリハットの事例を振り返り集計を行っている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットの事例を振り返り、再発防止策を話し合い、実施しているが、同じような事例が起こることがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・会議で話し合われた再発防止策について、翌月の会議で再検証を行い、同じような事例を起こさないように努める。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 20 日 (17 : 00~18 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 山田、武内、精木、小川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	1 人	1 人	人	7 人

前回の改善計画
成年後見制度活用のため、職員に向けた勉強会の開催や参考資料の配布を行い、理解が深められるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
全体会議で専門職（社会福祉士）による研修を実施している。 制度をより良く理解できるように、分かり易い資料を配布し、研修を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7				7
②	虐待は行われていない	7				7
③	プライバシーが守られている	7				7
④	必要な方に成年後見制度を活用している	6		1		7
⑤	適正な個人情報の管理ができています	7				7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・プライバシー保護や虐待、身体拘束等の研修を行い、職員の意識向上を図り、利用者の人権を守っている。・定期的に専門職（社会福祉士）による研修を受講している。・個人情報は鍵のかかる書庫にて保管しており、不必要となった場合には、シュレッダーにかけて破棄している。・契約時に個人情報の取り扱いや広報誌等に写真を掲載する際の説明をしておき、使用する場合には同意書を取り交わしている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・成年後見制度についての理解が浅いため、制度に繋ぐことが出来ていない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・定期的に成年後見制度の勉強会や研修を行い、理解を深め、必要に応じて制度に繋げるようにする。